
ブロックの開始: 同意

JS

このたび■■市は東京大学と共同でアンケート調査を実施することとなりました。この調査は、社会の収入の分布における人々の相対的な立ち位置についての認識や関連する様々な政策に対する皆様のお考えについての実態を把握し、市政および学術研究のための基礎資料を得ることを目的としています。

全国的に、エネルギー価格や食料品価格の高騰がみられるなど、生活を取り巻く環境が大きく変化する中、皆様のありのままの声は今後の行政の施策課題の検討のための貴重な基礎資料となります。回答は任意ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、どうかご協力くださいますようお願い申し上げます。令和 7 年 (2025 年)11 月 21 日(月)までにご回答をお願いいたします。ご回答いただいた内容は市が把握している情報と合わせて、プライバシー保護のために住所や氏名を特定できないようにしたうえで、東京大学政策評価研究教育センターに提供され、統計的に処理されます(本調査は東京大学における研究倫理審査(承認番号 181)を経て行われています)。説明を読み調査の趣旨を理解し、ご協力くださる方は本ページの下の「調査への参加に同意して、回答をはじめ」を選択してください(途中でページを閉じて回答をやめることもできます)。参加を希望されない方はこのページを閉じてください。

ご回答にあたっての留意点

- アンケートの最後に、抽選で当たる景品のご希望を選ぶ質問がございます。なお、不注意・不正確なご回答が目立つデータにつきましては、自動判別により、抽選から除かれる可能性があります。
- アンケートは、封筒の宛名のご本人様にご回答ください。質問をよくお読みになってお答えいただきますようお願い申し上げます。
- アンケートには昨年(2024 年 1 月～12 月)の収入についてお伺いする質問がございます。もしお手元にある場合は、年収がわかるもの(源泉徴収票、確定申告書、住民税決定通知書等)を参照しながらご回答ください。お持ちでない場合は、ご記憶の限りでお答えください。
- 回答所要時間の目安は 10 分～15 分程度です。
- ご利用のインターネット環境によっては、ページや画面の表示に時間がかかる場合があります。安定した接続環境でのご回答をおすすめいたします。
- 皆様個人のご回答をそのまま公表することはありませんので、安心してお答えください。ご回答いただいたデータはすべて統計的に処理され、「〇〇についての考え〇%」などのように集計されます。
- 調査結果は、学術研究および市の施策の検討のための基礎資料としてのみ利活用されます。調査結果の概要は年度内に市のホームページで公開予定です。
- ご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。アンケートの実施概要に関するご質問は、■■市役所●●課のお問い合わせフォーム(URL)よりご連絡ください。設問の回答方法に関するご質問は、東京大学政策評価研究教育センター(CREPE)調査事務局(Email)までお問い合わせください。

調査への参加に同意し、アンケートの回答を始める→

ブロックの最後: 同意

ブロックの開始: 基礎情報

【ご回答の際のご注意】

このアンケートでは、原則、前の質問に戻ることができません。

また、一度ご回答いただいた内容は自動的に保存されるため、途中でリセットして最初の質問からやり直すことはできません。そのため、各設問には注意深くご回答くださいますようお願いいたします。

※一部の確認を目的とした質問に限り「戻る」ボタンが表示される場合がございます。その際には、ご案内が表示されますので、そちらをご参照ください。

ページ区切り

【通信環境等についてのご注意】

ご利用のインターネット環境によっては、ページや画面の表示に時間がかかる場合がございます。特に、画像や動画を含む質問では読み込みに時間を要することがあります。通信状況が不安定な場合は、安定した接続環境(wi-fi など)でのご回答をおすすめいたします。

また、まれに、大幅に年数が経過した旧型の携帯電話機種の場合、画面が正しく表示されないことがあります。ご回答中に問題が生じた場合、可能であれば新しい機種やパソコンなどからのご回答をご検討ください。

ページ区切り

I. はじめに、あなた自身やあなたの世帯の基礎情報をおうかがいします。

Q1.あなたが生まれた年を教えてください。

▼ 1975 年 (1) ... 1981 年 (7)

Q2.あなたの性別を教えてください。

※住民票上の性別をお選びください。

☐ 女性 (1)

☐ 男性 (2)

Q3.あなたの現在の婚姻状況として当てはまるものをお選びください。

※ここでの既婚者とは、民法の規定による法律上の配偶者がいる方に加え、住民票において続柄が「夫(未届)」 「妻(未届)」となっている方を含みます。

- ☐ 既婚(初婚) (1)
- ☐ 既婚(複数回目の結婚) (2)
- ☐ 未婚 (3)
- ☐ 離別・死別 (4)

Q4.あなたの世帯で一緒に暮らしている方は、あなたを含めて何人ですか。当てはまるものを1つお選びください。

※同じ世帯に住民票があり生計を同一にする人たちを意味します。

▼ 1人(あなただけ) (1) ... 7人以上 (7)

Q5.あなたの世帯で一緒に暮らしていないものの、主な家計の維持者である方(単身赴任等で住民票の登録が■■市以外にある方)はいらっしゃいますか。当てはまるものを1つお選びください。

- ☐ いいえ (1)
- ☐ はい (2)

Q6.あなたは■■市にどのくらいの期間継続して住んでいますか(2025年7月末時点)。当てはまる年数を1つお選びください。

※居住期間が11か月まで(12か月未満)の方は、1年目となります

▼ 1年目 (1) ... 30年目以上 (30)

Q7.あなたの現在お住まいの住宅の保有形態を教えてください(親などの家族名義の場合は自己所有としてお答えください)。当てはまるものを1つお選びください。

- ☐ 持家(一戸建) (1)
- ☐ 持家(マンション) (2)
- ☐ 借家(一戸建) (3)
- ☐ 民間の賃貸住宅・マンション・アパート (4)
- ☐ UR(旧公団)・公社の賃貸住宅 (5)
- ☐ 県営住宅・市営住宅・市立住宅・特定公共賃貸住宅 (6)
- ☐ 社宅・公務員宿舎 (7)
- ☐ 寮・寄宿舍・住み込み・間借り (8)
- ☐ その他(具体的な内容をご記入ください) (9) _____

ブロックの最後: 基礎情報

ブロックの開始: 昨年の個人所得

II. あなたご自身の昨年(2024年1月1日~12月31日)の収入についておうかがいします。

ページ区切り

JS

Q8.あなた個人の昨年1年間(2024年1月1日~12月31日)の税引き前の年収についておうかがいします。以下の4つの収入の項目それぞれについて、1年分の金額を「万円単位」でご記入ください。収入が4,999円以下の項目は、0を入力してください。未入力の項目があると、次の質問に進めませんのでご注意ください。

1 年分の金額が不明な場合は 1 か月分の収入の 12 倍にボーナス分を加えるなどして、概算してください。事業などでマイナスの所得がある場合は「－」をつけてご入力ください。

※2)以下の収入は、含める必要はありません(除いてください)。

い)非課税の収入:出産、子ども手当関連の給付、雇用保険関連の給付、労災保険の休業補償の給付、生活保護給付、障害年金・遺族年金の給付など

ろ)確定申告をしていない収入:源泉分離課税の収入(利子や配当金など)、未申告の雑所得、家族間の仕送りなどは)一時的な収入:生命保険金、退職金、不動産や株の売却代金など

※3)参考書類をお持ちの方は、以下の画像を参考にご記入ください。お持ちでない方は、おおよその金額をご記入ください。

【金額記入時の注意】

- 万円単位で記入し、端数は四捨五入をしてください。
(1~4,999円は「0万円」、5,000~14,999円は「1万円」)
- 生命保険の受取金、退職金、不動産や株の売却代金、宝くじの当選金などの一時的な収入は含みません。

勤め人(給与所得者)の方

源泉徴収票の例

[illegible]

確定申告を行った方

申告書B 第一表の例

令和 〇〇 年分の 申告書

給 与 ④

⇒「勤め人としての額面収入」欄へ記入
※申告書Aでは、給与の欄になります。

事業(営業等) ①
業 農 業 ②
不 動 産 ③
利 子 ④
配 当 ⑤

●事業(営業等) ①⇒
●事業(農業) ②⇒}「事業による純利益の収入」欄へ記入
●不 動 産 ③⇒
●利 子 ④⇒}「財産による収入」欄へ記入
●配 当 ⑤⇒
※申告書Aでは、配当はる欄になります。

公的年金等 ⑦
業 務 ⑧
そ の 他 ⑨
⑦から⑨までの計 ⑩

⇒「雑所得」欄へ記入

<p>勤め人としての額面収入(年間)</p> <p>雇われて得た収入(給料、賃金、ボーナスを合わせた税込み金額)を入力してください。アルバイト等による収入、役員報酬も含みます。</p> <p>【参考書類】源泉徴収票、給与明細書、確定申告書[控]</p>	(1) _____万円
<p>事業による純利益の収入(年間)</p> <p>事業による収入(自家消費や贈与した分を含む)から、仕入れ額、従業員に対する給与などの必要経費を差し引いた金額を入力してください。農耕・畜産・漁業・林業による収入を含みます。</p> <p>【参考書類】確定申告書[控]</p>	(2) _____万円
<p>財産による収入(年間)</p> <p>家屋や土地を貸すことによって得られた収入や、確定申告をした預貯金、公社債、株式などから得られた利子、配当金(確定申告をしていれば源泉分離課税分も含む)の合計額を記入してください。※家や土地の売却代金、取り崩した預貯金、生命保険・損害保険からの受取金を除きます。</p> <p>【参考書類】確定申告書[控]、口座の通帳、配当金領収書など</p>	(3) _____万円
<p>雑所得(年間)</p> <p>確定申告をした雑所得があれば合計額を記入してください。</p> <p>【参考書類】確定申告書[控]</p>	(4) _____万円

JS

4つの収入項目のご入力内容によると、2024 年 1 年間の税引き前のあなたの年収は
\$[{{e://Field/TotalIncomeJS}}](#)万円でした。

この後の質問と関係するため、できるだけ正確に収入をご申告していただくことが重要になります。

ご入力いただいた収入額(4 つの収入項目の合計)が正しい場合は、次の質問に進んでください。修正が必要な場合は、「戻る」ボタンをクリックして入力内容をご確認ください。

※マイナスの収入がある場合は、その金額を「0 円」として年収合計を計算しています。



Q9.このブロック最後の質問になります。あなたは昨年 1 年間(2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日)に、次のいずれかの収入はありましたか。該当するものをすべてお選びください。

- ☐ 家や土地の売却による収入 (1)
- ☐ 源泉分離課税の対象の利子、配当等の収入 (2)
- ☐ 申告分離課税を選択した上場株式等の配当や譲渡等による収入 (3)
- ☐ 児童手当や出産手当金 (4)
- ☐ 失業給付(雇用保険基本手当) (5)
- ☐ 労災保険の休業補償の給付 (6)
- ☐ 育児休業給付(職場復帰給付金を含む) (7)
- ☐ 介護休業給付 (8)
- ☐ 障害年金給付 (9)
- ☐ 遺族年金給付 (10)
- ☐ 生命保険や損害保険金の一時金 (11)
- ☐ 退職金 (12)
- ☐ *このリストのどの収入項目もなかった (13)

ブロックの最後: 昨年の個人所得

Ⅲ.社会全体における特定の層の収入額やあなたの収入の順位についておうかがいします。

JS

Q10.あなたと同じ\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの日本全体の住民のうち、2024 年の真ん中の順位の人¹の税引き前の年収はいくらくらいだと思いますか。真ん中の人の予想の年収額(万円)をお答えください。



年収に含む項目は、先ほどお答えいただいた質問と同じ項目を想定してください。年収＝給与（勤め人としての収入）＋事業・自営業による純利益＋財産等による収入（利子、配当金、不動産を貸して得た収入など）＋雑所得

○ _____ 万円

ページ区切り

JS

Q11.次に、あなたと同じ\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices} 生まれの日本全体の\${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}と■■■市に住んでいる人々の、2024 年の真ん中の順位の人¹の税引き前の年収額がそれぞれおおよそいくらだと思うかをお答えください。

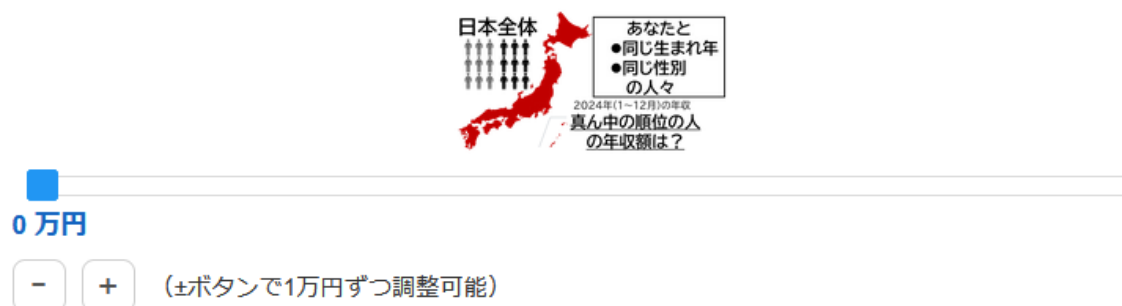
ご回答方法

- ・この質問はスライダーを左右に動かして回答ができます。1 万円単位の調整は±ボタンでの操作も可能です。
- ・ご参考までに、一番上のスライダーには、一つ前の質問でご回答いただいた「日本全体の\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices} 生まれの人の年収額」が固定表示されています。「戻るボタン」から前の質問に戻って、再度ご回答いただくことも可能です。

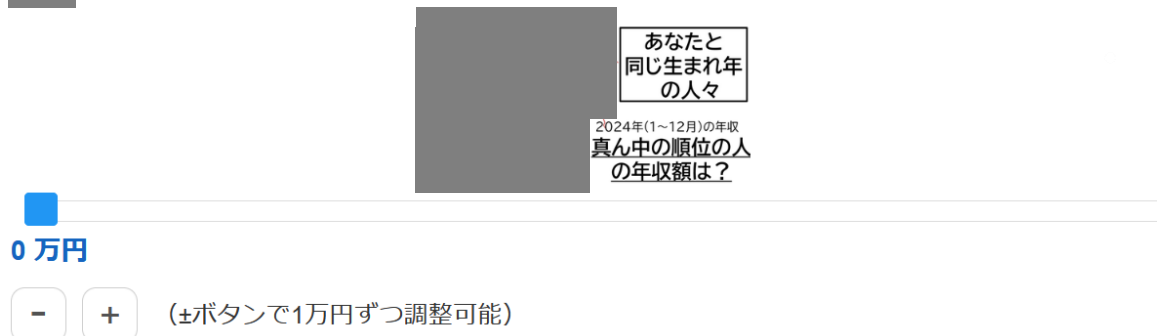
ご参考：（日本全体）1975年 生まれの人のうち、真ん中の人の年収額（前の質問のご回答）



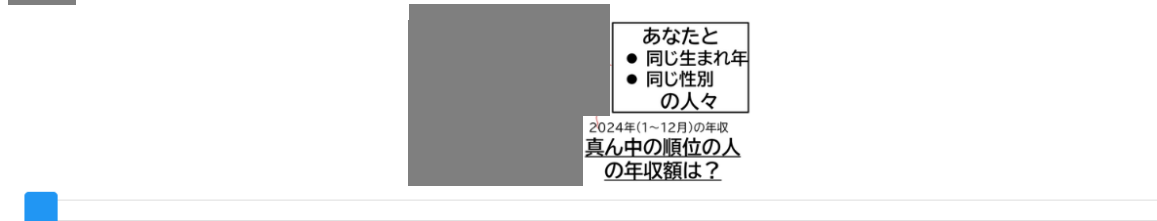
（日本全体）1975年 生まれの男性 のうち、真ん中の人の年収額



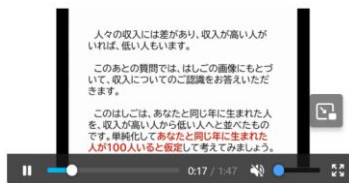
市に住む 年 生まれの人々 のうち、真ん中の人の年収額



市に住む 年 生まれの 性の人々 のうち、真ん中の人の年収額



次の質問に進む前に、再生ボタンをクリックして、これ以降の質問の答え方の解説動画(音声と映像が流れます)をご視聴ください。これ以降の質問で、あなたご自身の収入の順位のご認識についておうかがいします。動画のご視聴後に「次へ進む」ボタンが表示されます。



階段のスライダーの順位の考え方についてよくわからない場合は、もう一度動画をご覧ください。次の質問で、テスト回答を行います。

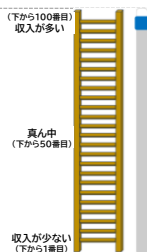
【動画内の文章と画像】

人々の収入には差があり、収入が高い人がいれば、低い人もいます。
このあとの質問では、はしごの画像にもとづいて、収入についてのご認識をお答えいただきます。
このはしごは、あなたと同じ年に生まれた人を、収入が高い人から低い人へと並べたものです。単純化してあなたと同じ年に生まれた人が 100 人いると仮定して考えてみましょう



左がはしごの画像になります。このはしごでは、収入が多い人ほど上の段に、収入が少ない人ほど下の段にいます。

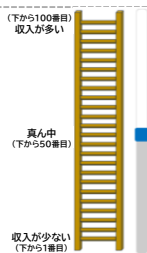
例えば、最も収入が多い人は下から 100 番目(上から 1 番目)、最も収入が少ない人は下から 1 番目(上から 100 番目)にいます。



【はしごの上の方:高収入の人たち】

まず、はしごの上にいる高収入の人を見てみましょう。

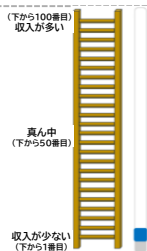
この人は下から 96 番目(上から 5 番目)の位置にいます。この人を含めて 96 人がこの人と同じかそれ以下の収入であり、4 人がこの人より多くの収入を得ています。



【はしごの真ん中:中間的な収入の人たち】

次に、はしごの真ん中にいる中間的な収入の人を見てみましょう。

この人は下から 50 番目の位置にいます。この人を含めて 50 人がこの人と同じかそれ以下の収入であり、50 人がこの人より多くの収入を得ています。



【はしごの下の方:低収入の人たち】

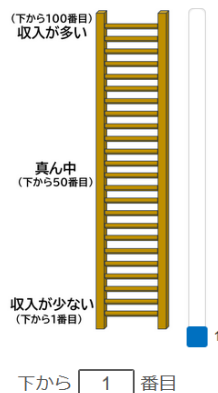
最後に、はしごの下にいる低収入の人を見てみましょう。

この人は下から 5 番目の位置にいます。この人を含めて 5 人がこの人と同じかそれ以下の収入であり、95 人がこの人より多くの収入を得ています。

JS

Q12.ここで、はしごの位置と順位についての動画の説明を理解したかどうかを確認するための質問をします。

100 人中 73 人の収入がこの人の収入と同じかそれ以下である人について考えてみましょう。100 人中 27 人の収入がこの人の収入よりも高いです。階段の右側にあるつまみを使ってスライダーを上下に動かして、はしごにおけるこの人の位置を選択してください。



この質問を表示:

If Q12.ここで、はしごの位置と順位についての動画の説明を理解したかどうかを確認するための質問をします。100 人中 73 人の収入がこの人の収入と同じかそれ以下である人について考えてみましょう... [] = 73

正解です！正しい位置を選択しました。

その理解で年収の階段の質問に対する回答を続けてください。 アンケートは 1/3 が終わりましたので、あともう少しです。

この質問を表示:

If Q12.ここで、はしごの位置と順位についての動画の説明を理解したかどうかを確認するための質問をします。100 人中 73 人の収入がこの人の収入と同じかそれ以下である人について考えてみましょう... [] != 73

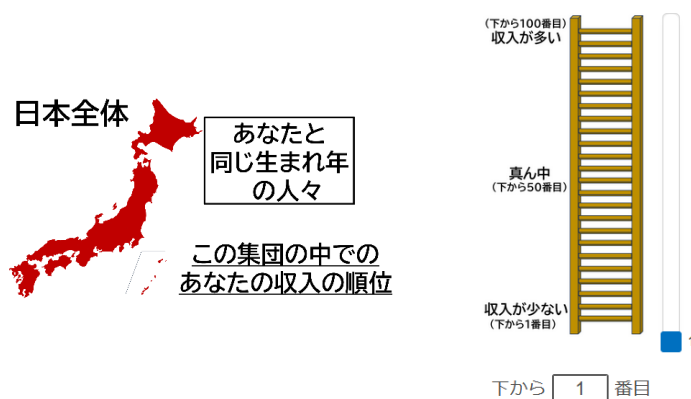
JS

不正解です！正しい位置は下から 73 番目でした。

これ以降の年収の階段の質問では気を付けて回答しましょう。クイズを再確認するには左下にある青色の「戻る」ボタンを押してください。 これで、アンケートは 1/3 が終わりましたので、あともう少しです。

JS

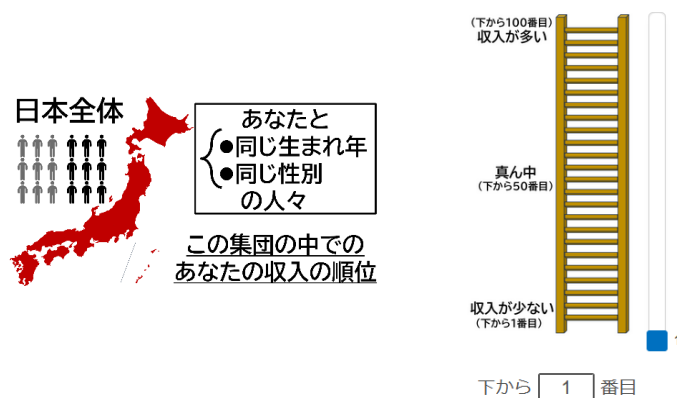
Q13.いくつか前の質問で、あなたの税引き前の 2024 年の年収が
 $\$ \{e://Field/TotalIncomeJS\}$ 万円だとお答えいただきました。あなたのこの 2024 年の年収
 は、日本全体の $\$ \{Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices\}$ 生まれの住民の中でどのあたりの
 順位にいますか。スライダーを上下に動かして、この集団の中でご自身がいると思う位置
 を選択してください。



ページ区切り

JS

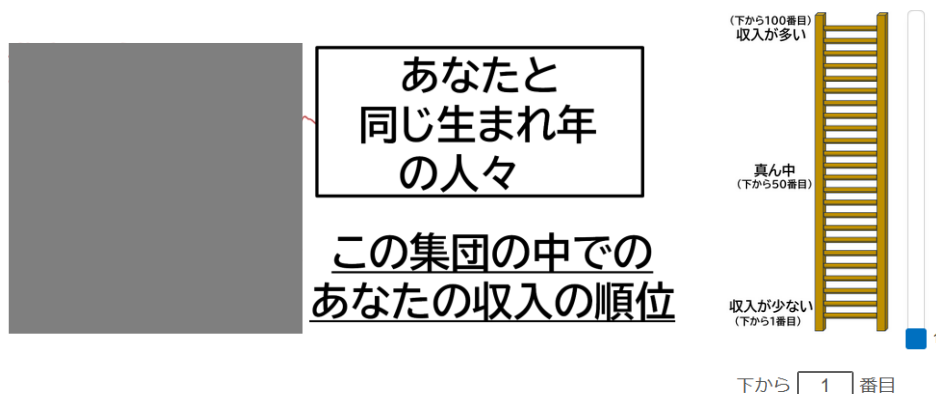
Q14.次に、2024 年の年収について、日本全体の $\$ \{Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices\}$
 生まれの $\$ \{Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices\}$ の人々のことを考えてみてください。ス
 ライダーを上下に動かして、この集団の中でご自身がいると思う位置を選択してください。



ページ区切り

JS

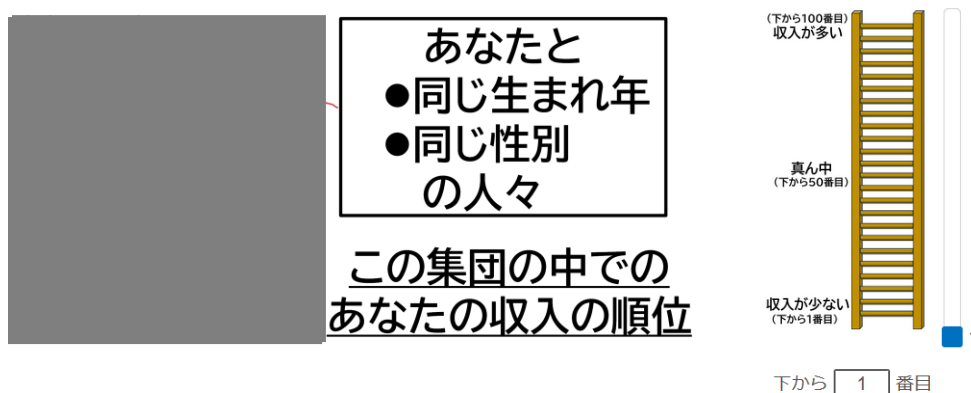
Q15_1.次に、2024 年の年収について、■■■市に住む\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの人々のことを考えてみてください。スライダーを上下に動かして、この集団の中でご自身がいると思う位置を選択してください。



ページ区切り

JS

Q15_2. 次に、2024 年の年収について、■■■市に住む\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの \${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}の人々のことを考えてみてください。スライダーを上下に動かして、この集団の中でご自身がいると思う位置を選択してください。



ページ区切り

あなた個人の年収についてお答えいただきありがとうございます。続いて、あなたの世帯全体の年収について、数問だけおうかがいします。

ページ区切り

この質問を表示:

If Q4. あなたの世帯で一緒に暮らしている方は、あなたを含めて何人ですか。当てはまるものを1つお選びください。 ※同じ世帯に住民票があり生計を同一にする人たちを意味します。 != 1人(あなただけ)

JS *

Q16. 昨年1年間(2024年1月1日~12月31日)のあなたの世帯の全体(あなたの年収を含む)の税引き前の合計年収(万円)はおおよそいくらだったでしょうか。

※源泉徴収票や確定申告書などをお持ちの場合は、そちらを参照しながらご記入ください。

※世帯の中に事業等でマイナスの収入の方がいる場合は、その方の分は「0円」として合計額をお答えください。

※以下の収入は、含める必要はありません(除いてください)。

- ・非課税の収入(出産、子ども手当関連の給付、雇用保険関連の給付、労災保険の休業補償の給付、生活保護給付、障害年金や遺族年金の給付など)
- ・確定申告をしていない収入(源泉分離課税の利子や配当金による収入、未申告の雑所得、家族間の仕送りなど)
- ・一時的な収入(生命保険金、退職金、不動産や株の売却代金、宝くじの当選金など)

※年収の項目は前の質問でお答えいただいた個人年収の項目と同じものをお考え下さい。年収=給与(勤め人としての収入)+自営業や内職等による純利益+財産等による収入(利子、配当金、不動産を貸して得た収入など)+雑所得

○ _____ 万円

ページ区切り

JS

Q17. 次に、2024年のあなたの世帯の合計年収について、日本全体での位置を考えてみてください。個人の年収での順位ではなく、世帯全体の年収単位での順位であることに注意してください。スライダーを上下に動かしてあなたの世帯がいると思う位置を選択してください。 ※お一人の世帯は個人の年収が世帯の年収として扱われます。



ページ区切り

続いて、今年と将来の経済状況の見込みについてお伺いします。

ページ区切り

JS

**Q18_1.あなた個人の 今年 1 年間(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)の年収 はどの
くらいの額になると思いますか。おおよその見込み額をご記入ください。**

前の質問で、昨年 1 年間(2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日)の年収は以下のようにお答えいただいています。

あなた個人の年収: \${e://Field/TotalIncomeJS}万円

☐ あなた個人の今年(2025 年 1 月～12 月)の年収見込み
_____万円

ページ区切り

この質問を表示:

If Q4.あなたの世帯で一緒に暮らしている方は、あなたを含めて何人ですか。当てはまるものを 1 つお選びください。※同じ世帯に住民票があり生計を同一にする人たちの意味します。!= 1 人(あなただけ)

JS

**Q18_2.あなたの世帯全体の今年 1 年間(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)の年収は
どのくらいの額になると思いますか。おおよその見込み額をご記入ください。**

※世帯のどなたかに事業等でマイナスの収入の方がいる場合、その方の分は 0 円として合計額をお答えください。

前の質問で、昨年 1 年間(2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日)の年収は以下のようにお答えいただいています。

あなたの世帯全体の年収: \${e://Field/TotalIncomeSetai}万円程度

☐ あなたの世帯全体の今年(2025 年 1 月～12 月)の年収見込み
_____万円

ページ区切り



Q19_1.昨年(2024 年 1 月～12 月)と比べた来年(2026 年 1 月～12 月)のあなたの個人年収の見込みについて、予想を教えてください。ご回答いただいた昨年の年収をもとに、自動的に計算された年収の増減シナリオごとに、それぞれが実現すると考える確率をご入力ください。

※予想確率の合計は 100 になるようにしてください。

15%以上増加:●●万円以上 ____% (1)
10～15%増加:●●万円～●●万円 ____% (2)
3～10%増加:●●万円～●●万円 ____% (3)
1～3%増加:●●万円～●●万円 ____% (4)
変わらない(±1%):●●万円～●●万円 ____% (5)
1～3%減少:●●万円～●●万円 ____% (6)
3%以上減少:●●万円～●●万円 ____% (7)
合計 :●●万円以下 ____%

ページ区切り

この質問を表示:

If Q4.あなたの世帯で一緒に暮らしている方は、あなたを含めて何人ですか。当てはまるものを 1 つお選びください。※同じ世帯に住民票があり生計を同一にする人たちを意味します。!= 1 人(あなただけ)



Q19_2.昨年(2024 年 1 月～12 月)と比べた来年(2026 年 1 月～12 月)のあなたの世帯年収の見込みについて、予想を教えてください。ご回答いただいた昨年の年収をもとに、自動的に計算された年収の増減シナリオごとに、それぞれが実現すると考える確率をご入力ください。

※予想確率の合計は 100 になるようにしてください。

15%以上増加:●●万円以上 ____% (1)
10～15%増加:●●万円～●●万円 ____% (2)
3～10%増加:●●万円～●●万円 ____% (3)
1～3%増加:●●万円～●●万円 ____% (4)
変わらない(±1%):●●万円～●●万円 ____% (5)
1～3%減少:●●万円～●●万円 ____% (6)
3%以上減少:●●万円～●●万円 ____% (7)
合計 :●●万円以下 ____%

ページ区切り



このブロックの最後の質問になります。日本経済全体の先行き予想をおうかがいします。

Q20.今年度(2025 年 4 月～2026 年 3 月)と比べた来年度(2026 年 4 月～2027 年 3 月)の日本経済の成長(実質 GDP 成長率)見込みについて、あなたのお考えを教えてください。各成長のシナリオ別に、それぞれが実現すると考える予想確率を入力してください。

※確率の合計は 100 になるようにしてください。

※物価の変動を取り除いた、実生活の経済状況を反映した実質 GDP 成長率をお考え下さい。

※ご参考

過去 5 年間の前年度比平均実質 GDP 成長率は 0.36%(2020 年:-3.9%、2021 年:3.0%、2022 年:1.3%、2023 年:0.6%、2024 年:0.8%)です。過去 10 年間の平均は 0.55%となっています。

大きく向上する(1.0%を超える増加): ____% (1)

やや向上する(0.3～1.0%増加): ____% (2)

あまり変わらない(±0.3%): ____% (3)

やや悪化する(0.3～1.0%減少): ____% (4)

大きく悪化する(1.0%を超える減少): ____% (5)

合計: ____%

ブロックの最後: 所得分布イメージ

ブロックの開始: 左右&選好

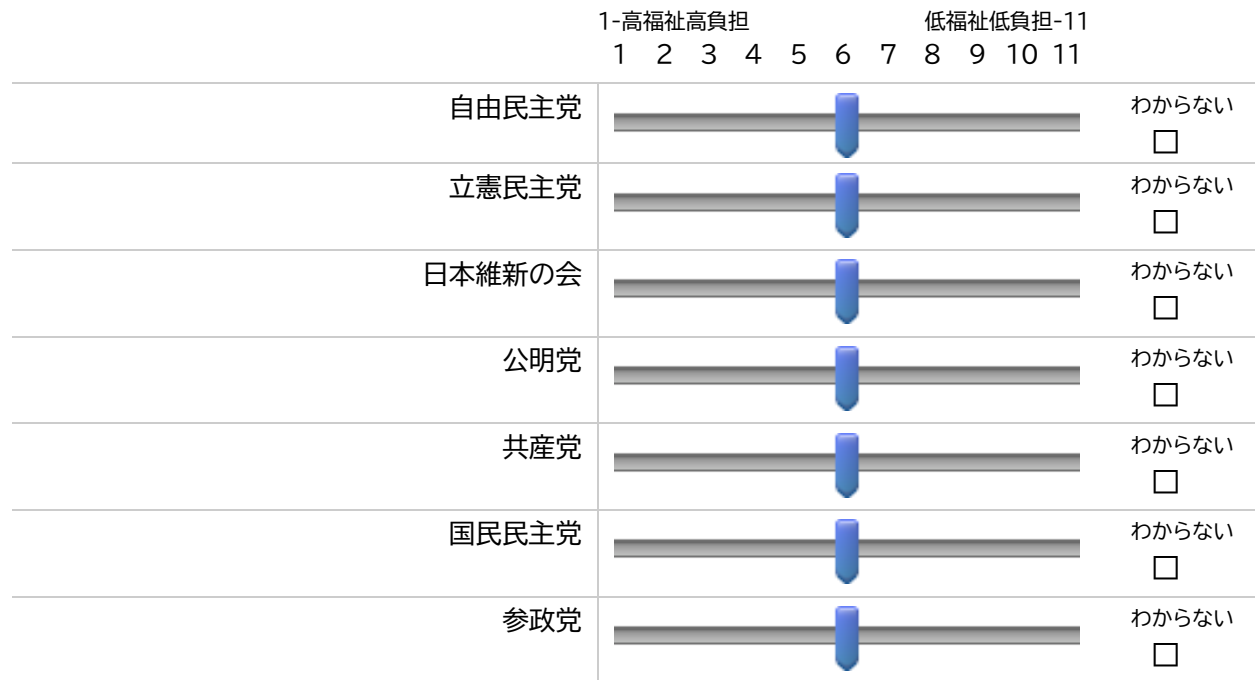
続いて、政策的な立ち位置や仮想的な状況でのお金の使い道についておうかがいします。

ページ区切り -----



Q21.経済政策に関する立場についておうかがいします。 税金などの負担を大きくする代わりに福祉の充実を優先する「高福祉高負担」の立場と、税金などの負担が少ない一方で福祉の充実も優先しない「低福祉低負担」の立場があります。ここでは、1 が「高福祉高負担」、11 が「低福祉低負担」を意味するとした場合、以下の各政党はどのあたりに位置するとお考えですか。スライダーを使ってお答えください。

※ご回答に当たっての注意： スライダーのつまみは初期位置から一度動かす必要があります。「6」の位置を回答されたい方は、一度動かしてから「6」に戻してください。



ページ区切り

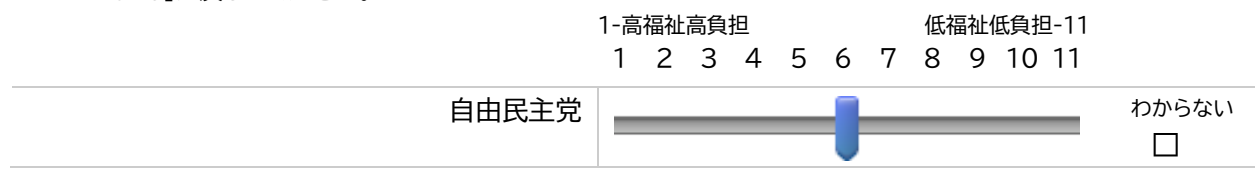


Q22.それでは、「高福祉高負担」「低福祉低負担」の尺度において、あなたご自身はどのあたりの立ち位置だと思いますか。スライダーを使って、最も近いと感じる位置をお選びください。

ご回答に当たっての注意

※左下にある青色の「戻る」ボタンから前の質問に戻り、各政党の立ち位置に関するご自身の回答を確認することができます。

※スライダーのつまみは初期位置から一度動かす必要があります。「6」の位置を回答されたい方は、一度動かしてから「6」に戻してください。



ページ区切り

JS

ここから 3 問続けて、仮想的な質問をします。

Q23.いま仮に 10 万円支給されたとします。このお金をすぐ使ってもよいですし、貯金することもできます。貯金すると、1年後に預けた金額が確実に1割増えて返還されます。あなたは、10 万円のうち、いくら貯金しますか。

※例えば、1 万 6 千円預ける場合は、「1.6」万円になります。貯金をしない場合は、「0」としてください。

※スライダーを横に動かしてお答えください。

貯金額 (0~10.0 万円)

0.0 万円

ページ区切り

JS

Q24.いま仮に 10 万円支給されたとします。前の質問とは独立した質問としてお答え下さい。

このお金をすぐ使ってもよいですし、次のような宝くじゲームにも使えるとします。このゲームに参加すると、確率 50%で掛け金がゼロになり、確率 50%で掛け金が 2 倍になります。あなたは、10 万円のうち、いくらこのゲームに使いますか。

※例えば、1 万 6 千円使う場合は、「1.6」万円になります。使わない場合は「0」としてください。

※スライダーを横に動かしてお答えください。

このゲームに使う金額 (0~10.0 万円)

0.0 万円

ページ区切り

JS

Q25.いま仮に 10 万円支給されたとします。前の質問とは独立した質問としてお答え下さい。

このお金をそのまま自分で使ってもよいですし、他人に分け与えることもできます。あなたは、10 万円のうち、いくら分け与えますか。なお、贈与税は取られません。

※「他人」は家族、友達以外の一般人をお考え下さい。他人への渡し方は、現金、寄付、プレゼントなどいずれの形で結構です。

※例えば、1 万 6 千円分け与える場合は、「1.6」万円になります。分け与えない場合は「0」としてください。

※スライダーを横に動かしてお答えください。

分け与える金額 (0~10.0 万円)

0.0 万円

ブロックの最後: 左右&選好

ブロックの開始: 無作為介入

この質問を表示:

If Q1.あなたが生まれた年を教えてください。 = 19XX 年

ここから、■■市内の年収の階段における、(あなたが回答した収入額に基づく)あなたの実際の順位の情報をお見せます。

ページ区切り

この質問を表示:

If Q1.あなたが生まれた年を教えてください。 = 19XX 年

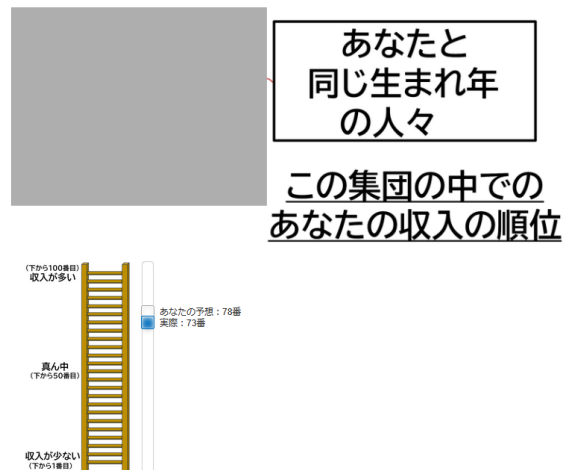
JS

Treatment 1

① ■市内の ■年生まれの人たちの中でのあなたの年収の立ち位置

- ・あなたの予想の順位: 下から78番目
- ・あなたが回答した年収額に基づく実際の順位: 下から73番目

実際は、予想よりも5番低い位置にいます。



ページ区切り

この質問を表示:

If Q1.あなたが生まれた年を教えてください。 = 19XX 年

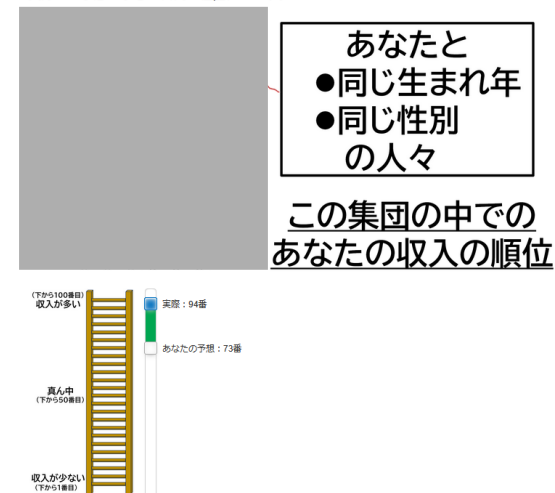
And Q2.あなたの性別を教えてください。 ※住民票上の性別をお選びください。 = XX

Treatment 2

② ■市内の ■年生まれの ■ 中でのあなたの年収の立ち位置

- ・あなたの予想の順位: 下から73番目
- ・あなたが回答した年収額に基づく実際の順位: 下から94番目

実際は、予想よりも21番高い位置にいます。



ブロックの最後: 無作為介入

Q26.この調査では、データの信頼性を確保するため、アンケートに十分に注意を払い、集中して回答された方のデータを信頼できるものとして扱うことが重要です。どのような回答をしても調査への参加は可能ですが、あなたがアンケートにどの程度注意を払って取り組まれたかについて、お知らせください。

- ☐ 1. アンケートの回答にほとんど注意を払わなかった (1)
- ☐ 2 (2)
- ☐ 3 (3)
- ☐ 4 (4)
- ☐ 5 (5)
- ☐ 6 (6)
- ☐ 7. アンケートの回答に全力を尽くした (7)

ページ区切り

IV. いくつかの政策に対する、あなたのお考えをおうかがいします。

次のブロックでは、政府がさまざまな政策を実行するための税収と支出について考えていただきます。これらの問題を考えるため、政府支出が現在の水準に固定されており、変更できないと仮定します。以下の2つの内容についての、ご意見をおうかがいします。

- 政府の支出(公共政策)をまかなうための、税の適切な負担割合について
- 政府が財源(支出)をどのような政策に振り分けるべきかについて

ページ区切り

Q27.異なる収入水準の人たちの所得税についてのあなたのお考えをうかがいます。

政府は所得税により財源を調達し、公共政策の費用(公共支出)をまかないます。あなたは、公共支出をまかなうため、収入水準が異なる人々の所得税について、どのような税負担が妥当だと考えますか。

所得税(*注 1)はあなたの収入のうち国に納める税金の割合です。たとえば、あなたが 400 万円を稼ぎ、40 万円の所得税を負担した場合、所得税率は 10%となります。この場合、40 万円が政府にとっての税収になります。

(*注 1) ここでは、政府の税収は、個人所得税だけという状況を考えます。個人所得税は収入から差し引かれます。単純な仮定にするため、消費税やその他の直接税または間接税などの他の税は含まないこととします。

人口が 1,000 人の場合の 4 つの異なる収入水準グループを考えます。

上位 1%、最も収入が多い 10 人

続く上位 9%、次に収入が多い 90 人

続く上位 40%、次に収入が多い 400 人

下位 50%、最も収入が少ない 500 人

以下のスライダーを横にスライドさせ、あなたが考える 1000 人の人口のそれぞれの収入の人たちが負担すべき所得税の割合を教えてください。

それぞれの収入グループのスライダーを横に動かすと、下にある 5 番目のスライダーが自動的に動き、その時点で政府が調達できた税収額が表示されます。次の質問に進むことができるのは、税収目標額を達成し、スライダーが緑色になったときのみです。





次に、政府全体の予算(自治体行政、国家行政の予算を含む)の配分について、あなたのお考えをおうかがいします。

Q28.あなたが来年の日本政府の予算配分を決定する立場にあるとした場合、次の 7 つの分野にどのように予算を配分しますか

※予算全体を 100 とした場合の%でお答えください。合計で 100 になる必要があります。

- 1)国防と国家安全保障…防衛関係の活動、外国での自衛隊の活動のための支出
- 2)公共事業…道路、鉄道、空港など交通基盤、下水道、ダム、港湾、河川の堤防の整備などのための支出
- 3)教育(幼児～高校生まで)…(とくに経済的なゆとりがない世帯の)子どもの教育支援のための支出
- 4)教育(高校卒業後の学校(専修学校、大学・大学院など)の学生)…(とくに経済的なゆとりがない世帯の)子どもの教育支援のための支出
- 5)年金・社会福祉…高齢者の年金や障がい者の所得支援のための支出
- 6)失業給付・低所得者支援…雇用保険による失業者給付や低所得世帯の生活保護のための支出
- 7)医療・介護…医療や介護の支援(診療費支援を含む)のための支出

- 1)国防と国家安全保障 : ____% (1)
- 2)公共事業 : ____% (2)
- 3)教育(幼児～高校生まで) : ____% (3)
- 4)教育(高校卒業後の学校の学生) : ____% (4)
- 5)年金・社会福祉 : ____% (5)
- 6)失業給付・低所得者支援 : ____% (6)
- 7)医療・介護 : ____% (7)
- 合計 : ____%

ページ区切り



Q29.人々が失業や病気などで生活に困ったとき、誰が助けるべきだと思いますか。あなたの考えに当てはまる選択肢をすべてお選びください。

- ☐ 本人自身 (1)
- ☐ 家族・親族 (2)
- ☐ 友人 (3)
- ☐ 近隣住民 (4)
- ☐ 地方自治体 (5)
- ☐ 国(政府) (6)
- ☐ 民間団体・NPO (7)
- ☐ 裕福な個人 (8)
- ☐ その他(具体的な内容をご記入ください) (9) _____
- ☐ ④わからない (10)

ブロックの最後: 再分配選好

ブロックの開始: 社会・政治に対する考え

V. 社会における収入差や社会一般に対してのあなたの考えをおうかがいします。

ページ区切り _____

Q30.以下の4つの集団の中における収入差について、どの程度妥当または不当であると思いますか。

次の表の尺度（1 は「完全に妥当」、4 は「どちらともいえない」、7 は「完全に不当」）にもとづいてお答えください。

	1-完全に妥当 (1)	2 (2)	3 (3)	4-どちらともいえない (4)	5 (5)	6 (6)	7-完全に不当 (7)
日本全体の \${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの人々の中での収入差 (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本全体の \${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの \${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}の人々の中での収入差 (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
■■■市に住む \${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの人々の中での収入差 (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
■■■市に住む \${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの \${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}の人々の中での収入差 (4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ページ区切り

Q31.次に、これらの集団の中で収入の差が生じている理由について、どのようにお考えかを教えてください。ここでは、「運」と「努力」という2つの要因に着目します。「運」とは、生まれ育った環境、才能、人脈、偶然の機会など、自分ではコントロールできない状況をさします。「努力」とは、自分自身でコントロールできる状況を指します。

1 は「運だけ」、4 は「どちらも重要」、7 は「努力だけ」を意味する尺度です。収入の差が、人々の生涯にわたる努力の違いによって生じるか、あるいは運によって生じるかについて、あなたのお考えに最も近い番号をお選びください。

	1-運だけ (1)	2 (2)	3 (3)	4-どちらも重要 (4)	5 (5)	6 (6)	7-努力だけ (7)
日本全体の\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの人々の中での収入差の理由 (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本全体の\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの \${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}の人々の中での収入差の理由 (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
■■■市に住む\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの住人々の中での収入差の理由 (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
■■■市に住む\${Q1/ChoiceGroup/SelectedChoices}生まれの \${Q2/ChoiceGroup/SelectedChoices}の人々の中での収入差の理由 (4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Q32_1. 次の 5 つの意見について、あなたはどのようにお考えですか。 1「完全に賛成」～7「完全に反対」の中から、最も近い選択肢をお選びください。

	1-完全に賛成 (1)	2 (2)	3 (3)	4-どちらとも いえない (4)	5 (5)	6 (6)	7-完全に反対 (7)
a.日本における収入の格差は 社会の問題である (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b.行政は人々の収入の格差を 減らすために税金と給付金を 増やして所得の再分配を増や すべきだ (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c.豊かな国の人は貧しい国の 人を助けるために、もっと多く の税金を負担するべきだ (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d.経済活動の自由な競争は格 差を拡大するが、それ以上に 人々を豊かにする (4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e.経済的に自立するのが困難 な人々を支援するのは行政の 責任だ (5)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Q32_2. 次の 3 つの意見について、あなたはどのようにお考えですか。 1「完全に賛成」～7「完全に反対」の尺度の中から、最も近い選択肢をお選びください。

	1-完全に賛 成 (1)	2 (2)	3 (3)	4-どちらと もいえない (4)	5 (5)	6 (6)	7-完全に反 対 (7)
a.高収入の人はその収入を 得るために一生懸命働いて おり、それに値する (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b.人が貧しいのは、主に本人 の努力不足による (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c.人生の成功において最も 大切なのは運やコネよりも 努力である (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Q32_3.最後に、次の 4 つの意見について、どのようにお考えですか。1「完全に賛成」～7「完全に反対」の尺度の中から、最も近い選択肢をお選びください。

	1-完全に賛成 (1)	2 (2)	3 (3)	4-どちらとも いえない (4)	5 (5)	6 (6)	7-完全に反対 (7)
a.自分の人生にだいたい満足している (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b.自分の努力は現時点で報われている (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c.一般的にいて、人はだいたい信用できる (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d.他の人のためになること (公園のゴミ拾いなど)をすると自分もうれしい (4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ページ区切り

ブロックの最後: 社会・政治に対する考え

ブロックの開始: 職業・学歴・納税額

VI. 働き方やご経験、税・社会保険額に関するご認識についておうかがいします。

ページ区切り



Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。

- ☐ 正社員・正職員 (1)
- ☐ 契約社員 (2)
- ☐ アルバイト (3)
- ☐ パート (4)
- ☐ 労働者派遣事業所の派遣社員 (5)
- ☐ 嘱託 (6)
- ☐ 法人の経営者 (7)
- ☐ 自営業主・家族従業者 (8)
- ☐ 家事専業(専業主婦・主夫) (9)
- ☐ 学生 (10)
- ☐ 無職(仕事を探している) (11)
- ☐ 無職(仕事を探していない) (12)
- ☐ 無職(引退した) (13)
- ☐ その他(具体的な内容をご記入ください) (14) _____

ページ区切り _____

この質問を表示:

If Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 家事専業(専業主婦・主夫)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 学生

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(仕事を探している)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(仕事を探していない)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(引退した)



Q34.あなたの現在の就業先の業種は次のうちどれに該当しますか。

※就業先の業種をご回答ください。たとえば、あなたが銀行で広報業務に従事している場合は、「情報通信業」ではなく「金融・保険業」を選択してください。

※複数の業種に該当する場合は、収入額が最も多い就業先の業種をお選びください。

- ☐ 小売業(スーパー・コンビニ・百貨店・その他の小売店など) (1)
- ☐ 卸売業 (2)
- ☐ 飲食サービス業(店舗飲食店・デリバリー専業など) (3)
- ☐ 接客をともなう飲食サービス業(バー・キャバレー・ナイトクラブなど) (4)
- ☐ 医療、福祉 (5)
- ☐ 教育、学習支援業 (6)
- ☐ 学術研究、専門・技術サービス業(専門的な事務所・経営コンサルタント・各種設計など) (7)
- ☐ 運輸業、郵便業(貨物運送・航空運輸・旅客運送・倉庫・郵便など) (8)
- ☐ 建設業(一般土木建築・舗装・塗装・電気工事・設備工事など) (9)
- ☐ 製造業 (10)
- ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 (11)
- ☐ 宿泊業 (12)
- ☐ 娯楽業(映画・スポーツ施設・カラオケ・競輪・パチンコなど) (13)
- ☐ 情報通信業(通信・放送・新聞・広告・出版・映像・音声・文字情報制作・ソフトウェアなど) (14)
- ☐ 金融・保険業 (15)
- ☐ 不動産業・物品賃貸業 (16)

- ☐ 複合サービス業(郵便局・協同組合など) (17)
- ☐ 生活関連サービス業(洗濯・理容・美容・浴場・冠婚葬祭・旅行など) (18)
- ☐ 他に分類されないサービス業(廃棄物処理・機械修理・警備・職業紹介・派遣・政治、経済、文化団体など) (19)
- ☐ 農林漁業、鉱業、採石業、砂利採取業 (20)
- ☐ 公務(他の選択肢に分類されるものを除く) (21)

ページ区切り

この質問を表示:

If Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 家事専業(専業主婦・主夫)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 学生

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(仕事を探している)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(仕事を探していない)

And Q33.あなたの現在の職業の形態は次のうちどれに該当しますか。 ※複数該当する場合は、収入額がもっとも多いものをお選びください。 != 無職(引退した)

JS

Q35.現在の勤務先での勤続年数をお答えください(2025 年 7 月末時点)。当てはまる年数を 1 つお選びください。

※お勤めの期間が 11 か月まで(12 か月未満)の方は、1年目となります

▼ 1 年目 (1) ... 30 年目以上 (30)

ページ区切り



Q36.あなたの現在の1週間当たりの普段の労働時間(残業を含む)を教えてください。副業をされている場合は、副業の労働時間も含めてご回答ください。(数字を入力) 働いていない方は「0」とご入力ください。

※ご家庭内での家事・育児時間は、ここでは労働時間として含めないでください。

※ご参考:9時から17時まで1日8時間(お昼休憩1時間除く)、平日5日間勤務の場合、週当たりの労働時間は40時間になります。

時間

ページ区切り

Q37.あなたの最終学歴を教えてください。当てはまるものを1つお選びください

- ☐ 小中学校 卒業 (1)
- ☐ 高等学校 中退 (2)
- ☐ 高等学校 卒業 (3)
- ☐ 専修学校、専門学校、高等専門学校 中退 (4)
- ☐ 専修学校、専門学校、高等専門学校 卒業 (5)
- ☐ 短期大学 中退 (6)
- ☐ 短期大学 卒業 (7)
- ☐ 四年制大学(6年制含む) 中退 (8)
- ☐ 四年制大学(6年制含む) 卒業 (9)
- ☐ 大学院修士課程 中退 (10)
- ☐ 大学院修士課程 修了 (11)
- ☐ 大学院博士課程 中退 (12)
- ☐ 大学院博士課程 修了 (13)
- ☐ その他(具体的な内容をご記入ください) (14) _____

ページ区切り

Q38.あなたはこれまでに、深く心に傷が残るような出来事を経験されたことがありますか。以下の各項目について、ご自身のご記憶に基づいてお答えください。

	経験していない (1)	経験したが心の傷にはなっていない (2)	経験した (3)
失職 (1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
受験の失敗 (2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
離婚・大きな失恋 (3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
裏切り、盗難、詐欺 (4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ハラスメント、いじめ、暴力 (5)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
大きな怪我・事故・病気 (6)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
身近な人やペットの死・大病 (7)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自然災害・人為災害 (8)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ページ区切り

JS

Q39.昨年1年間(2024年1月1日～2024年12月31日)に支払った「税金(所得税と住民税)」と「社会保険料(健康保険料、公的年金保険料、雇用保険料、介護保険料)」の合計額はおおよそいくらでしたか。万円単位でご記入ください。金額が正確にわからない場合は、おおよその予想額をご記入ください。

※支払いがなかった場合は「0」とご入力ください。

☐ あなた個人 (1) _____万円

この選択肢を表示:

If Q3.あなたの現在の婚姻状況として当てはまるものをお選びください。※ここでの既婚者とは、民法の規定による法律上の配偶者がいる方に加え、住民票において続柄が「夫(未届)」 「妻(未届)」となってい... = 既婚(初婚)

Or Q3.あなたの現在の婚姻状況として当てはまるものをお選びください。※ここでの既婚者とは、民法の規定による法律上の配偶者がいる方に加え、住民票において続柄が「夫(未届)」 「妻(未届)」となってい... = 既婚(複数回目の結婚)

☐ あなたの配偶者 (2) _____ 万円

ブロックの最後: 職業・学歴・納税額

ブロックの開始: 調査の感想 & 賞品の希望

VII.最後に、この調査に関するご意見をおきかせください。

ページ区切り



Q40.このアンケート全体について、「高福祉高負担」または「低福祉低負担」を重視するべきだという価値観が含まれ、偏りがあると感じましたか。

- ☐ 低福祉低負担を重視する価値観を含んでおり、偏りを感じた (1)
- ☐ 高福祉高負担を重視する価値観を含んでおり、偏りを感じた (2)
- ☐ 中立的だった(特に偏りは感じなかった) (3)

ページ区切り

Q41.このアンケート調査について、ご感想・ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

Q42.抽選で当たる粗品のご希望をお知らせください。

※当選者の発表は、粗品の発送をもって代えさせていただきます。お電話やメールによる当選結果のお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

※発送は、令和 7 年(2025 年)11 月下旬より順次行う予定です。年内に粗品がお手元に届かない場合は、誠に恐縮ですが、ご期待に添えなかったものとご理解くださいますようお願い申し上げます。

- ☐ カタログギフト・北海道ごちそうギフト雪晴 2 品(2 名様) (1)
- ☐ カタログギフト・47CLUB RINGBELL 峯コース(2 名様) (2)
- ☐ 3 万円分のギフトカード(1 名様) (3)
- ☐ 3000 円分のギフトカード(15 名様) (4)
- ☐ 1000 円分のギフトカード(40 名様) (5)
- ☐ 粗品は不要 (6)

ブロックの最後: 調査の感想 & 賞品の希望
